



# くすのき

2023.2  
第84号

題字 森下啓明  
愛知県立成章高等学校PTA発行

## 目次

- 卒業を祝して.....1
- 挑戦する勇氣.....1
- 親の気持ち.....2
- 3年生担任の先生方から卒業生に贈る言葉.....3
- 大会報告.....4
- 令和4年度3学期部活動結果報告.....4

### 卒業を祝して

PTA副会長 桑山智志



卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

皆さんに、私が好きな詩を贈ります。それは、藤本幸邦さんというご住職が残された『はきものをそろえる』という詩です。

しばらく前に、小学校のトイレや、学習塾の張り紙で見かけたことがありました。また、『靴を揃える効果』を取り上げた研究発表を聞いたこともありました。私は、社会に出ても相通ずる、親近感を抱く詩だと思います。

はきものをそろえると 心もそろう  
 心がそろうと はきものがそろう  
 ぬぐとときにそろえておくと  
 はくときに心がみだれない  
 だれかがみだしておいたら  
 だまってそろえておいてあげよう  
 そうすればきっと  
 世の中の人々の心もそろうでしょう

私は特に、「だれかが・・・」の部分が好きです。皆さんにはただ一つ、これを習慣として、「足元が綺麗な大人」になってほしいと願います。

校長先生はじめ先生方、そして同窓会や地域の皆様方には大変お世話になりました。コロナの収束が見えない中、行事の遂行や母校の周年事業に多大なご尽力をくださいました。中でも先生方には、課外や部活動のみならず、進路相談や面接指導、あるいは調査書作成等でも、まるで個々の生徒の成長を楽しみ喜ぶが如く、熱心にお導きくださいました。良き高校生活を送ることができた、と感じています。保護者を代表し、改めて皆様方に感謝御礼申し上げます。ありがとうございました。

### 挑戦する勇氣

校長 青山昌俊



成章高校第75回生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。高校生活はどのようなものでしたか。コロナ禍での3年間は、休校などもあり、苦しいこともたくさんあったでしょう。それら乗り越えて卒業を迎えた皆さんに心から祝福の拍手を送ります。

私の経験でもありますが、高校を卒業して大学生になったら、何もかも変わるものだと考えていました。でも大学生になってみて、それは間違いだと気付かされました。新しい環境が自分を変えてくれるのではなく、自分が変わろうと行動を起こさない限り、何も変わらない。行動を起こせば良い方向にも悪い方向にも変わることを知りました。卒業して新しい世界に行けば、何かが変わると考えていたら、それは大きな間違いです。自分から行動することが大切であり、行動した結果を謙虚に受け止めることが必要だと思います。若い時に、どんどん新しいことに挑戦し、失敗したときには反省し、挫けない心を作りたいと思います。そして、挫けた時に助けてくれる人や場所を探しておくことも大切です。一番いけないのは挑戦せずに後悔することです。挑戦し、失敗することで、その先に何かがあります。もがき苦しみ、悩んだ先の世界を楽しみにしてください。失敗を恐れず絶えず挑戦と努力することを心がけ、豊かな人生を歩んでください。

保護者の皆様、お子様の御卒業を心からお祝い申し上げます。これまで、本校の教育活動およびPTA活動に御理解御協力いただき誠にありがとうございました。

## 親の気持ち

## 卒業を祝して

PTA副会長 鈴木雅彦

3年生の皆さんご卒業おめでとうございます。新型コロナウイルス感染症の流行と共に入学し、皆さんの思い描いていた高校生活とは大きく異なっていたと思います。

多くの人が感染し、行動制限が出されるなど、初めての経験も多かった新型コロナウイルス感染症ですが、私たちに新たなことを教えてくれました。感染症対策を通して家族や友達の大切さを再認識し、インターネットを使用した授業や仕事などを体験することで社会が変わっていく事を実感しました。中には、戸惑うことも窮屈な思いをすることもあったでしょう。しかしながら、皆さんの高校生活は、制約がある中でも創意工夫をすることで、今までとは形が変わっても楽しむことが出来ることを学んだ3年間であったと思います。この経験を卒業後もいかして下さい。

卒業生の皆さんは18歳で成人し、大人になりました。今までの18年間よりも、これからの人生の方が長く、楽しいこと・辛いこともあると思いますが、「あせらず」歩いていってください。

最後になりますが、子どもたちを大切に大きく育てて頂きました教職員及び高校関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。

## 二年間の役員任期を振り返り

PTA副会長 鈴木隆夫

令和3年度よりPTAの役員を務めさせていただきました。役員を引き受け活動がスタートした当初からコロナ禍の真っ只中でPTAの活動も縮小したものが多く、本来の活動を十分にできないまま終わることはとても残念でなりません。現在もコロナの影響は色濃く、予定している行事の大幅な変更やいつ中止になるかわからない状況は生徒をはじめ、先生方、保護者の皆さんに混乱を与え続けているかと思っています。

そんな中、昨年からは先生方の尽力により修学旅行の実施や規模縮小しながらも成章祭をできたことはとても嬉しく思い、行事が行えるありがたさを実感しました。

生徒たちも入学した時から常にマスク着用の生活、人との距離を考える学生生活は戸惑いがとても大きかったと思います。しかし、保護者や先生方も体験しなかった学生生活を一生懸命頑張っていることはこれから先困難なことに直面した時に大きな心の支えと自信になると思います。特に卒業生の皆さんは進学や就職など新たな進路に向かうときの力になるでしょう。

すぐには今を取り巻く環境が好転するのは難しいかもしれませんが様々な困難を乗り越え平穏な日々になることを願います。

## 卒業生のみな様へ

PTA副会長 井土順喜

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。青山校長先生をはじめ各クラス担任の先生、職員のみなさまのおかげをもちまして、コロナ禍ではございますが、すばらしい卒業を迎えることと思います。PTA役員の一員として書かせていただきます。以前ある新聞の記事を見てとても心に残りました。それは80才の方々におこなったアンケート調査に関する記事です。「人生を振り返って 後悔している事は 何ですか?」という質問に対し、7割の方が「なぜ、あの時、チャレンジしなかったのか?」という答えがありました。もちろん何かをやってみて失敗した経験も多くあると思うのですが、それについて多くの方が「後悔」ではなく「良い思い出」になっているのです。やらなかったことが、人生に残した大きな後悔となると思います。高校生活を振り返ってみてどうでしょうか。これから先の人生でも決断する場面があると思います。チャレンジしなければ失敗もしないかわりに、そこから得る教訓も反省も生まれません。困難なことに挑戦し、立派な人間に成長して下さい。最後にみなさんの健康とこれから益々の活躍を期待しています。

## 起て成章の旗の下

PTA副会長 山田雄一

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。3年間の高校生活、本当にお疲れさまでした。私自身、30数年前、皆さんと同じ様に、成章高校を卒業しました。そして、妻も成章の卒業生であり、去年は長男が、今年には次男が成章を卒業しました。まさに、絵にかいた様な成章一家です。

皆さんは、成章高校に応援歌があるのをご存じですか。当時、野球部の一員であった私は公式戦の7回には、必ず歌っていました。その応援歌に次の一節があります。

「涙と汗のコーラスに 鉄と鍛し魂(たま)と技 試練の場(にわ)の今日の栄光(はえ) 起て成章の旗の下」

私はこの応援歌を50になった今も歌うことができます。そしてこの歌に何度も勇気づけられてきました。

この春からそれぞれの道へ進むみなさん、成章高校で培った魂と技で試練を乗り越え、その先にある栄光をつかんでください。そして素敵な大人になってください。みなさんの健闘を祈ります。

## 卒業を祝して

PTA会計 渡邊美紀

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんの入学式は、コロナ禍の始まりの年でした。これから始まる新しい生活に胸を膨らませていたことでしょう。生活には制限がかかり学校行事は中止や変更、部活動も思うようにできず悔しい思いをしましたね。皆さんはその状況下でもできないことを嘆くのではなく、できることを探し楽しんでいました。息子の送迎時、皆さんの笑顔を見る度に安堵し、励まされていました。「ほよん行進曲」という曲を知っていますか。この曲は、2006年に最初に放送されました。「どんな大変なことが起きたって 君の足のその下には ととてもとても丈夫な ばねがついてるんだぜ」17年の時を経てこの曲は卒業する皆さんへの応援歌のような気がします。思うようにいかなかった高校生活を皆さんは乗り越えてきました。ばねは3年間ため込んだ力でとても丈夫になり、今、その丈夫なばねで空高く飛び上がる時が来ました。この先何が起きたって皆さんならこの学び舎で学んだ力でほよよーんと跳ね返して進んでいけることでしょう。最後に、先生方、学校関係者の方々、様々なご苦勞の中、いつでも子ども達に寄り添っていただきありがとうございました。

## 3年生担任の先生方から卒業生に贈る言葉

だが、それがいい

1組担任 田端峻之

君たちと出会って早いもので3年がたとうとしています。新天地への旅立ちには不安ですか？自分の将来の目標への第一歩に期待感でいっぱいですか？人にはそれぞれ目標があり達成に至る生きかたは色々あると思います。不安に思うとき、失敗だと感じたとき私は幸を呼ぶ言葉「だが、それがいい」と多くの場合に思っています。全事象が力になっている、成功ばかりは、つまらないと考えてみてはどうですか？どんなことも楽しく思えて来るはずですよ。これから君達には様々な分岐点があると思います。どんな結果でもこの言葉を思い出してくれたら、嬉しいですよ。いつでも人生が楽しくなるように、この先、様々なことに、挑戦し続けて行って下さい。君達が将来社会で活躍していくことを願います。最後ではありますが、君達との3年間はこの上なくすばらしい時間でした。

3年生の皆様

ご卒業おめでとうございます。

“Keep Your Fork”

2組担任 河合真貴子

昨年のサッカーワールドカップでは日本代表の最後まであきらめないプレーに励まされた人も多かったと思います。私が最近読んで励まされた“Keep Your Fork”というshort storyをここで紹介しようと思いましたが、紙面が足りないので、ぜひ皆さんご自身で読んでください（もちろん英語で）。受験勉強を経てきた皆さんなら難なく読むことができる、とても短いお話です。

転勤して一年目で至らないことだらけの担任でしたが、優しい皆さんならきっと大目に見てくれるのではないのでしょうか。最後まであきらめない皆さんの姿勢にこちらが励まされ勇気をもらいました。皆さんのおかげでまた次に出会う生徒と頑張っていこうと思えます。メインディッシュを食べ終わっても次にどんな美味しいデザートが待っているか分かりません。だから“Keep your fork. The best is yet to come.”どんなに辛いときも希望をもって、それがまた周囲に勇気を与えるはずですよ。皆さんの前途に幸多かれ！

学び続ける人生

3組担任 明瀬律也

3年生の皆さんご卒業おめでとう。高校を巣立ってそれぞれの将来へ向かっていく君たちに覚えておいてほしいことがある。最近読んだ本で、「昨今の子どもたちは、『何のために学ぶのか』をととても気にする」と書いてあった。実際教員になってみて、「これを何のために学んでいますか」という悲しくなるような質問を何度も受けてきた。質問はしないまでも心の中でそういう風に思ってきた生徒は多いはずである。私は大学でそれなりに教養を身につけてきたと思うが、何のためと聞かれると返答に困ってしまう。先に挙げた本では「学ぶことの意味が学ぶ前にわかっている」という前提がおかしいと書かれていた。なるほどなあと納得した。学ぶ前からそれが必要か不要かをわかっている人なんていないということだ。これから君たちは多くの学びの機会に遭遇すると思う。どうか自分にとって必要かどうかなんて考えずに突き進んでいってほしい。迷わず行けよ、行けばわかるさ！！

友達は人生の宝物

4組担任 竹本晴美

「友達とはあなたの欠点を愛してくれる人のことだ」これは、私の大好きなスノーピーの作者シュルツの言葉です。4月にはそれぞれの新しい進路先できっと多くの出会いがあると思います。高校時代の友達にも以前のように会えなくなり、寂しい気持ちになるかもしれません。しかし、お互いの変化を受け入れ、新たな友人関係を構築してください。最近ではSNSでも友達は簡単に作れますが、目を合わせながら自分の気持ちを伝え、自分の持つ欠点も個性として受け入れ、愛してくれる人こそ真の友達だと思います。苦楽を共にした高校時代の友達は人生の宝物なので大切にしてください。また、目標に向かって誠実に努力していけば、必ず花開く時が来ます。自分で壁を作らずに、何でも挑戦してみてください。様々な経験はきっと人生の糧になるはずですよ。

ひと回り成長した皆さんに会える日を楽しみに私も頑張ります。卒業おめでとう！！



人との出会いを大切に

5組担任 河合邦宗

卒業生の皆さんご卒業おめでとう。私が心打たれた言葉があります。  
 「心が変われば態度が変わる。」  
 「態度が変われば行動が変わる。」  
 「行動が変われば習慣が変わる。」  
 「習慣が変われば人格が変わる。」  
 「人格が変われば運命が変わる。」  
 「運命が変われば人生が変わる。」

もとはインドのヒンズー教の教えだそうです。人は1日に何千回もの意思決定と行動選択をしているそうです。もちろん無意識に行うこともあるでしょうが、意識的に自分を動かしていることは多いはずですよ。その心の支えとなるのが周りの人たちです。人は人から感動をもらいエネルギーに変えていく。だからこそ、自分の気持ちと周りの人はとても大切です。目の前に大きな壁が立ちはだかることもあるでしょうが、それを乗り越え成長した君たちの姿を見たいと思います。

がんばれ！成章生！

# 大会報告

## 中部日本卓球選手権大会を終えて

及川祥矢は第74回中部日本卓球選手権大会愛知県予選ジュニア男子の部でベスト32に入り、本戦の大会参加資格を得ました。7月11日に行われたこの大会には愛知、岐阜、三重、静岡、長野、山梨、福井、富山、石川の中部地区9県の県内予選を勝ち進んだ選手が一堂に会する大きな大会でした。各県の予選を勝ち抜いた選手が集い、技を競うことになりましたが、どの選手もそれ相応の技術を持っており、大会会場は各県の予選を勝ち抜いた選手の自信と緊張感の入り混じった独特な雰囲気になり、満ち溢れていました。

及川は初戦で長野県伊那北高校の生徒と対戦しました。試合開始後、相手は及川のカット戦術にとっても苦労し、及川がリードする展開でした。しかし、それも束の間。相手は暫くしてそのカット戦術に順応し、ルーズボールにはスマッシュを打ち込んだり、及川を前後に揺さぶったりして、結果的には敗れました。

大会では初戦敗退という結果に終わりましたが、他県の選手と戦ったことは及川にとって大事な経験となりました。また、卓球部全体にとってもモチベーションを高めるターニングポイントになったはず。この経験を糧に、今後行われる大会で更に高みを目指して頑張ってもらいたいです。

## 卓球部顧問 中村友彦



## 令和4年度3学期部活動結果報告 (太字は県大会以上)

### 女子ソフトテニス部

第16回愛知県公立高校ソフトテニスインドア大会 (12/24)  
成章 3 - 0 常滑・半田農業  
1 - 2 刈谷

### バスケットボール部

令和4年度愛知県高等学校新人体育大会バスケットボール競技東三河予選会1月7日(土)  
福江高等学校69 - 101成章高等学校  
時習館高等学校111 - 46成章高等学校

### 男子バレーボール部

令和4年度東三河高等学校バレーボール選手権大会 (12/10) 1次リーグ  
1回戦 成章 19 - 25 11 - 25 豊橋中央  
2回戦 成章 25 - 20 25 - 21 豊丘  
令和4年度愛知県高等学校新人体育大会バレーボール競技東三河地区予選会 (1/14)  
1回戦 成章 21 - 25 28 - 26 15 - 13 新城有教館  
2回戦 成章 21 - 25 17 - 25 桜丘

### 女子バレーボール部

令和4年度 東三河高等学校バレーボール選手権大会 12月10日(土) 予選リーグ  
成章 25 - 0 25 - 0 渥美農業 (棄権)  
成章 22 - 25 25 - 18 15 - 13 時習館A  
12月11日(日) 準々決勝  
成章 10 - 25 11 - 25 豊橋中央  
全三河出場決定戦  
成章 26 - 28 17 - 25 桜丘  
令和4年度 愛知県高等学校新人体育大会バレーボール競技東三河支部予選会 1月14日(土)  
1回戦 成章 25 - 14 25 - 16 豊橋南  
2回戦 成章 7 - 25 10 - 25 豊橋中央

### 弓道部

令和4年度愛知県高等学校新人体育大会弓道競技東三河支部予選 1月28日(土)豊川市武道館弓道場  
男子個人 準優勝 石川陸空・河合竜杜・疋田棧士 (基準を満たし県大会出場)  
男子団体 準優勝 (基準を満たし県大会出場)  
女子個人 優勝 河邊愛佳・尾澤朋佳 (基準を満たし県大会出場)  
準優勝 中津川さくら (基準を満たし県大会出場)  
小田ひなた (基準を満たし県大会出場)  
女子団体 優勝 (基準を満たし県大会出場)  
令和4年度愛知県高等学校新人体育大会弓道競技 2月11日(土)日本ガイシスポーツプラザ弓道場  
団体男子 優勝 石川陸空 杉原蒼惟 河合竜杜 柴田湮李 疋田棧士 平野敬昌 小久保權 (中日本高等学校弓道大会の出場権を獲得)  
男子個人 準優勝 河合竜杜 第3位 石川陸空  
女子個人 優勝 河邊愛佳

### 卓球部

第1回東三河卓球優勝大会 12月17日(土)  
〈男子〉高校の部  
及川・大滝組 ベスト8  
小林璃・瀧脇組 ベスト16  
伊藤・金澤組 ベスト16  
〈女子〉高校の部  
鎌田・河合組 ベスト8  
令和4年度愛知県新春卓球新人大会  
〈男子〉1月8日(日)シングルの部 Gブロック  
大滝諒久 準優勝  
〈女子〉1月8日(日)シングルの部 Aブロック  
鎌田うらら 第3位  
令和4年度愛知県高等学校総合体育大会卓球競技東三河支部予選会  
〈男子〉1月28日(土)  
1年生の部  
米田海成 ベスト8  
伊藤大輝 ベスト16  
寺田悠人 ベスト16  
2年生の部  
及川祥矢 ベスト16  
〈女子〉1月29日(日)  
1年生の部  
鎌田うらら 準優勝

### 陸上競技部

全三河駅伝 1/8 (蒲郡浜町コース)  
高校男子の部 (エントリー25チーム) 各5km×5  
男子A 6位  
1区 金 稜星 2区 鈴木皓登 3区 成瀬楓真  
4区 竹田一暁 5区 川原夢翔  
男子B 13位  
1区 藤澤拓慎 2区 太田 尊 3区 渡邊 颯  
4区 小原寿輝 5区 鈴木陽登  
高校一般女子の部 (エントリー13チーム) 1.5区のみ3km、他2km  
成章・渥農合同チーム 8位  
1区 八子夏希 2区 仲井千尋 3区 藤城にこ  
4区 西尾帆乃花 5区 浜田萌歌 (渥農)  
渥美半島駅伝競走大会 1/21  
(男子 渥美運動公園～万場庭球場  
女子 赤羽根文化センター～万場庭球場)  
高校男子の部 (エントリー36チーム)  
男子A 26位  
1区5.7k 川原夢翔 2区8.9k 金 稜星 3区7.0k 成瀬楓真  
4区3.5k 藤澤拓慎 5区9.7k 鈴木皓登  
男子B 30位  
1区5.7k 鈴木陽登 2区8.9k 竹田一暁 3区7.0k 太田 尊  
4区3.5k 渡邊 颯 5区9.7k 小久保蒼大  
女子の部 (エントリー18チーム)  
成章・渥農合同チーム 15着  
1区2.7k 仲井千尋 2区4.5k 浜田萌歌 (渥農)  
3区3.5k 藤城にこ 4区6.6k 八子夏希 5区3.1k 西尾帆乃花

### 写真部

○令和4年度愛知県高等学校文化連盟写真専門部東三河支部  
「第35回高校生の写真展」令和4年12月9日(金)～11日(日)  
奨励賞 (愛知県高校生の写真展へ出展)  
「狐の嫁入り」 2年 大羽倅暢  
「Shall we Dance ?」 2年 河合理沙